



いわてデジタルマップで見る

[https://www.sonicweb-asp.jp/iwate/map?theme=th\\_71&pos=140.779512,39.4505313&scale=3750](https://www.sonicweb-asp.jp/iwate/map?theme=th_71&pos=140.779512,39.4505313&scale=3750)

■ 視点場

西和賀町沢内字弁天の七内集落

■ 視対象

ユビソヤナギ

■ 選んだ理由

この地域には、動植物の専門家がたくさん調査に入っているのですが、たくさんの希少植物、岩手県のレッドデータブックのリストにあるような植物がたくさんあります。メタカラコウ、ヒメザゼンなどなどですが、その中でユビソヤナギの巨木があります。これは、東京からきた柳の専門の先生が、おそらく日本中さがしてもこれほど大きいユビソヤナギはないといいました。ユビソヤナギも絶滅危惧種ですが、西和賀には和賀川沿いにたくさん発見されています。そのなかでも飛びぬけて大きいのがこの木です。この七内集落はもっともっと専門家が入って調査をすれば、その集落全体を自然文化保護地区にしてもおかしくないような地域だと思います。